

## 崇城大学における教員養成の理念

### 本学の教育理念

本学は、各専攻分野および多様な分野の基礎的・専門的知識、汎用的技能、ならびに豊かな人間性・社会性の修得を踏まえて、各専攻分野の抱える課題を発見し、解決する実践的能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、エンジニア・クリエイター・スペシャリストとして社会で活躍する人材を育成することを教育研究上の目的とする。

### 本学の教員養成の理念

本学の教育研究上の目的の下、教育者としての崇高な使命を自覚し、豊かな人間性や社会性などの総合的な人間力及び教科や教職に関する高度な専門性と実践的指導力を身に付けさせ、地域の教育・文化の発展に貢献し、社会から尊敬・信頼を得ることのできる教員を養成することを目標とする。

### 総合教育センターにおける全学共通の教員養成の理念

#### ○教員養成の理念

総合教育センターでは、人文科学、社会科学、自然科学、健康・スポーツ科学に関する科目を通して、広く人間として、また社会人として必要な教養を身に付けさせる。特に、教職に関する科目においては、教職の意義や教員の職務・役割等を通して、教育者としての使命感等の基本的資質を醸成するとともに、教科指導や生徒指導等の理論及び実践を通して、専門性と指導力の向上を図り、課題を発見し、解決する実践的能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。また、それを通じて、主体的に地域の教育活動や文化活動に貢献できる資質や態度を養う。

#### ●養成したい教員像

##### ① (人間性の育成)

広く豊かな教養とともに教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員

##### ② (専門性の向上)

教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、グローバル化、情報化等の社会の変化に対し、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員

##### ③ (社会貢献)

地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の教育・文化活動に積極的に取り組むことのできる教員

各学科における教員養成の理念	
機械工学 科	<p>○教員養成の理念</p> <p>機械工学科は、人間性豊かな人格を育てるとともに、幅広い教養と機械工学の専門知識および工学的汎用技術を教授し、併せて実践力を養成する「ものづくり教育」を実施する。それを通じて、論理的に物事を考えて課題を発見し、身に付けた工学的センスと技術者倫理を用いて解決するために行動できる人材を養成する。特に、「工業」の教員養成に関する科目においては、機械工学の基礎的部分についての習熟度向上を図るだけではなく、どのような実践に結びつくかを自ら行動し体験させることを重視する。この体験も踏まえ、持続可能社会の実現に向けてグローバル・ローカルな視点から社会貢献・情報発信できる、高い実践力と豊かな人間性・社会性を兼ね備えた問題解決型のエンジニアを養成する。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）</p> <p>機械工学の幅広い専門知識に加え、豊かな教養と高い倫理観を身に付け、教職に対する使命感と生徒への愛情に基づく教育ができる教員</p> <p>②（専門性の向上）</p> <p>機械工学の知識を実践に結びつけるために自ら行動した体験を有し、それを教育課題に活かせる教員</p> <p>③（社会貢献）</p> <p>社会と関わる活動に積極的に参画し、社会の問題解決や持続的発展のためにグローバル・ローカルな視点に立ち、機械工学を役立てる意欲を持った教員</p>
ナノサイ エンス学 科	<p>○教員養成の理念</p> <p>科学技術の進歩により、今日では化学・物理・生物という従来型の学問領域の融合が進み、これらを「科学」として包括的に理解することが今後の技術進歩に重要となっている。ナノサイエンス学科では、このような視点から中学校・高等学校において「理科」を通して新たな人材育成を積極的に展開できる教育者の輩出を目指す。化学・物理学・生物学・地学などの基礎科学の知識を定着させ、さらに最先端科学について、知識と技術・思考力を醸成することで、未来の社会において活躍する人材を育成できる教育力を磨き上げる。</p>

	<p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成） 豊かな人間性と高い倫理観とともに、様々な価値観や未来の社会が求める人物像に適切に対応できる理解力を持ち、生徒に対する愛情を持って情熱を持って教育を進めることができる教員</p> <p>②（専門性の向上） 理科に関する豊富な知識を有し、科学技術が与える恩恵・影響を深く理解した上で、高い課題発見・問題解決能力を発揮して生徒と共に学習・実践することで、それらを生徒に教授できる教員</p> <p>③（社会貢献） 地域社会を良く理解し、積極的な姿勢で地域社会や関係機関と連携を図ることで、地域の教育・文化活動に取り組み、地域社会に貢献する人材を育てることができる教員</p>
建築学科	<p>○教員養成の理念 建築学科は、幅広い教養ならびに建築が有する各分野（設計・計画、歴史・意匠、環境・設備、構造、生産）の基礎的・専門的知識および技能の修得を踏まえて、人間およびその集合体である社会や自然がつくる環境との調和・共存を常に考えつつ、課題を発見・解決できる能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、豊かな人間性・社会性を備え、建築分野に貢献できる資質や態度を養う。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成） 建築を志すものの責務として、社会に対する責任を自覚した倫理観と豊かな人間性を身に付けるとともに、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上） 教員としての汎用的基礎力と建築学に関する専門知識及び技術を身に付け、教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献） 人間、社会及び環境とのかかわりが大きい建築にあっては、建築に携わる者の社会に対する責任は重い。地域社会や関係機関と連携・協議し、地域の様々な教育・文化活動に対し、論理的な思考能力と建築学の専門知識と技術を活かして、積極的に取り組むこ</p>

	とのできる教員
宇宙航空システム工学科	<p>○教員養成の理念</p> <p>宇宙航空システム工学科宇宙航空システム専攻では、「基礎重点・実学重視」を教育の基本に、航空宇宙分野において必要とされる資質・能力を涵養することに重きをおいた教育を展開し、それを通じて、論理的思考力、協調性、豊かな人間性や国際的社会性を備え、航空宇宙産業と航空運輸業界ならびに広範な関連産業の発展に寄与できる、航空宇宙機に関わる専門知識ならびに工学的素養・技能を有するエンジニア・スペシャリストを育成する。特に「工業」の教員養成に関する科目に関しては、総合工学としての幅広い基礎科目と実験・実習・プロジェクト科目等の実学を通じて、工学の専門的知識ならび課題を発見して解決に導く実践能力を養い、これからの工業の継承と発展を担う若人を教育するための教員を育成する。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）</p> <p>工学の意義や役割を理解しつつ、社会人として相応しい豊かな人間性と倫理観とともに、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）</p> <p>環境およびエネルギーに配慮しつつ、「工業」の教員としての汎用的基礎力と技術、専門的知識と総合工学的視点を有し、教科指導、生徒指導を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）</p> <p>工業と社会の発展を考慮しつつ、地域社会や関連機関と連携・協働し、地域の様々な教育・文化活動に対し、様々な問題を工学的に解明できる課題発見、実践的問題解決能力を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p>
情報学科	<p>○教員養成の理念</p> <p>情報学科では、計算機科学やメディア処理工学、電気電子工学や制御工学、情報通信工学や人間工学、数理・データサイエンス・AI、社会における課題分析を通して教育研究にあたる。これによって、地域の教育・文化の発展に貢献し、社会から尊敬・信頼を得ることのできる人材の育成を行う。特に、「情報」の教員養成に関する科目においては、情報処理技術、ネットワーク技術、ソフトウェア技術、メディア情報処理技術の基礎を教える中で、情報システムや、メディア情報</p>

	<p>の生成・加工・流通に関して、最新の知識を踏まえた上で、教育できる資質能力を育成する。また、「工業」の教員養成に関する科目においては、電気・電子・通信分野の技術、クリーンエネルギー技術、計測・制御技術の基礎を教える中で、情報エレクトロニクスシステムや、ロボティクス技術に関して、最新の知識を踏まえた上で、教育できる資質能力を育成する。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）      広く豊かな教養とともに教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）      「情報」の教員としては汎用的基礎力と情報・通信分野に関する専門知識を有し、また、「工業」の教員としては汎用的基礎力と電気・電子分野に関する専門知識を有し、それぞれにおいて教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）      地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の様々な教育・文化活動に対し、論理的思考能力と、情報・通信分野または電気・通信分野、地域創生分野の専門知識を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p>
<p>生物生命          学科</p>	<p>生物生命学科</p> <p>○教員養成の理念</p> <p>生物生命学科では、生命科学、生物工学、環境科学、ならびに食品科学または医薬学・医用工学の各分野を中心とした教育と研究を展開している。これらを通じて、基礎的・専門的知識と汎用的技能を身につけるとともに、豊かな人間性と社会性を涵養し、現代社会が直面する課題を科学的に発見・解決できる実践的能力の育成を目指す。</p> <p>特に、「理科」の教員養成に関する「生物」、「化学」、「物理学」、「地学」の基礎を教える中で、環境と生命の関係性、科学技術の進展が社会にもたらす影響、そして生命科学の成果が人類の福祉に貢献することを深く理解させる教育を重視する。教育者としての使命を自覚し、教科・教職に関する専門性と指導力を養うことで、尊敬・信頼を得ることのできる人材を育成する。</p>

	<p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成） 豊かな教養と高い倫理観を備え、生命を尊重し、人類社会の持続可能な発展に貢献する豊かな人間性を有し、教育に情熱を注げる教員</p> <p>②（専門性の向上） 理科教員としての幅広い自然科学の基礎力と、生命科学・生物工学に関する深い専門知識および実験・観察技能を有し、探究的指導ができる教員</p> <p>③（社会貢献） 地域社会や関係機関と連携・協働し、生命科学の視点を活かして教育・文化活動に主体的に参加し、地域課題の解決に寄与する教員</p>
美術学科	<p>美術学科</p> <p>○教員養成の理念 本学の教育研究上の目的の下、美術学科では教育者としての崇高な使命を自覚し、豊かな人間性や社会性といった総合的な人間力を涵養するとともに、美術科教員に求められる高度な専門性と実践的指導力を身に付けさせることを目指す。地域の教育・文化の発展に貢献し、社会から尊敬・信頼を得ることのできる教員を養成することを本学科の使命とする。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成） 持続可能な地域社会の構築に貢献できる豊かな人間性と高い倫理観を備え、教職に対する強い使命感と教育的愛情をもって、生徒一人ひとりを尊重しながら共に成長できる教員</p> <p>②（専門性の向上） 「美術科」の教員として、造形表現や美術史・理論に関する広く深い知見を有し、創造的な授業設計と的確な指導を実践できるとともに、新たな教育課題に応じた探究心を持って研究と実践を継続できる教員</p> <p>③（社会貢献） 地域社会や関係機関と連携・協働し、美術教育の視点から文化創造や生涯学習に積極的に関与し、論理的思考力と専門知識を活かして地域の教育・文化発展に寄与できる教員</p>

<p>デザイン 学科</p>	<p>○教員養成の理念</p> <p>デザイン学科では、芸術感性系、情報工学系を含めたデザイン学を基盤とし、視覚デザイン表現を中心とした〈グラフィックデザイン〉、環境や空間、製品をデザインする〈プロダクトデザイン〉、さらに情報を伝えるマンガやアニメーションの表現を習得する〈マンガ表現〉の3領域において教育研究にあたる。これによって、感性豊かな人類社会の構築に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>3領域に係る科目を通して、広く創造者として、また社会人として必要な教養を身に付けさせる。さらに、専門性と実践的指導力の向上を図り、感性を大切にした教育を実践できる資質能力を育成する。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）</p> <p>教育的愛情を基盤に、教職に対する使命感や情熱を持って感性教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）</p> <p>創造的なデザイン教育を実践できるとともに、グローバル化、情報化社会の要請に対し、探究心を持って学問的研究や新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）</p> <p>地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の教育・文化活動に創造性をもって取り組むことのできる教員</p>
--------------------	--